

NY マーケットレポート (2016年3月21日)

NY 市場では、序盤にサンフランシスコ連銀総裁が「4、6月に利上げの可能性があると発言したことを受けて、ドルは堅調な動きとなった。また、原油価格が1バレル=1ドル以上上昇したことから、クロス円も比較的堅調な動きとなった。その後、米中古住宅販売件数が市場予想を大きく下回り、昨年11月以来の低水準となったことから、ドルは主要通貨に対して軟調な動きとなった。しかし、アトランタ連銀総裁が、4月の利上げの可能性を示唆したことから、ドルは再び堅調な動きとなった。また、下落していた米株価がプラス圏に反発したことを受けて、クロス円も終盤に上昇する動きとなった。

2016/3/21 (月)

| TOKYO | 東京終値 | 東京高値 | 東京安値 |
|---------|--------|--------|--------|
| USD/JPY | 111.42 | 111.57 | 111.24 |
| EUR/JPY | 125.34 | 125.76 | 125.29 |
| GBP/JPY | 160.28 | 161.37 | 160.16 |
| AUD/JPY | 84.54 | 84.73 | 84.23 |
| EUR/USD | 1.1250 | 1.1285 | 1.1247 |

| LONDON | LD高値 | LD安値 |
|---------|--------|--------|
| USD/JPY | 111.60 | 111.36 |
| EUR/JPY | 125.78 | 125.22 |
| GBP/JPY | 160.96 | 160.17 |
| AUD/JPY | 85.07 | 84.52 |
| EUR/USD | 1.1285 | 1.1236 |

*LD高安は東京クローズ～NYオープンまでの高安

| アジア主要株価 | 終値 | 前日比 |
|-------------|----------|---------|
| 日経平均 | 休場 | |
| ハンセン指数 | 20684.15 | +12.52 |
| 上海総合 | 3018.80 | +63.65 |
| 韓国総合指数 | 1989.76 | -2.36 |
| 豪ASX200 | 5166.57 | -16.56 |
| インドSENSEX指数 | 25285.37 | +332.63 |
| シンガポールST指数 | 2880.69 | -26.11 |

| 欧州主要株価 | 終値 | 前日比 |
|-------------|----------|---------|
| 英FT100 | 6184.58 | -5.06 |
| 仏CAC40 | 4427.80 | -34.71 |
| 独DAX | 9948.64 | -2.16 |
| ST欧州600 | 340.82 | -0.89 |
| 西IBX35指数 | 9021.00 | -30.10 |
| 伊FTSE MIB指数 | 18696.93 | +85.59 |
| 南ア 全株指数 | 53824.28 | +633.72 |

| NEW YORK | NY終値 | NY高値 | NY安値 |
|----------|--------|--------|--------|
| USD/JPY | 111.89 | 111.94 | 111.47 |
| EUR/JPY | 125.80 | 126.07 | 125.53 |
| GBP/JPY | 160.84 | 161.07 | 160.42 |
| AUD/JPY | 84.82 | 85.09 | 84.64 |
| NZD/JPY | 75.70 | 75.74 | 75.39 |
| EUR/USD | 1.1243 | 1.1281 | 1.1235 |
| AUD/USD | 0.7581 | 0.7612 | 0.7578 |

| 米主要株価 | 終値 | 前日比 |
|-------------|----------|---------|
| 米ダウ平均 | 17623.87 | +21.57 |
| S&P500 | 2051.60 | +2.02 |
| NASDAQ | 4808.87 | +13.22 |
| 日経225 (CME) | 16755 | +115 |
| トロント総合 | 13561.09 | +64.02 |
| ボルサ指数 | 45482.39 | +47.30 |
| ボベスパ指数 | 51171.55 | +356.89 |

| 3/22 経済指標スケジュール | |
|-----------------|-----------------------------|
| 09:30 | 【豪州】4Q住宅価格指数 |
| 13:30 | 【日本】1月全産業活動指数 |
| 14:00 | 【日本】2月全国スーパー売上高 |
| 16:00 | 【スイス】2月貿易収支 |
| 16:00 | 【南アフリカ】1月景気先行指数 |
| 16:00 | 【日本】2月コンビニエンスストア売上高 |
| 17:00 | ～ 18:00 |
| | 【仏】【独】【欧】3月製造業PMI・3月非製造業PMI |
| 18:00 | 【ドイツ】3月IFO[景気動向] |
| 18:30 | 【南アフリカ】4Q非農業部門雇用者 |
| 18:30 | 【英国】2月消費者物価指数 |
| 18:30 | 【英国】2月小売物価指数 |
| 18:30 | 【英国】2月生産者出荷価格 |
| 18:30 | 【英国】2月生産者仕入価格 |
| 18:30 | 【英国】2月公共部門純借入額 |
| 18:30 | 【英国】2月ONS住宅価格 |
| 19:00 | 【欧州】【ドイツ】3月ZEW景況感調査 |
| 21:30 | 【トルコ】3月経済信頼感指数 |
| 21:30 | 【トルコ】3月設備稼働率 |
| 22:00 | 【米国】1月住宅価格指数 |
| 22:45 | 【米国】3月マークイット米国製造業PMI |
| 23:00 | 【米国】3月リッチモンド連銀製造業指数 |

| コモディティ | 終値 | 前日比 |
|---------|---------|--------|
| NY GOLD | 1244.20 | -10.10 |
| NY 原油 | 39.91 | +0.47 |
| CMEコーン | 369.50 | +2.50 |
| CBOT 大豆 | 902.00 | +4.50 |

| 米国債利回り | 本日 | 前日 |
|--------|-------|-------|
| 2年債 | 0.87% | 0.84% |
| 3年債 | 1.04% | 1.01% |
| 5年債 | 1.38% | 1.34% |
| 7年債 | 1.70% | 1.66% |
| 10年債 | 1.92% | 1.88% |
| 30年債 | 2.72% | 2.68% |

| 3/22 主要会議・講演・その他予定 |
|--------------------|
| ・シカゴ連銀総裁 講演 |
| ・フィラデルフィア連銀総裁 講演 |

(出所:SBILM)

NY 市場レポート

21:00

ドル/円 111.55 ユーロ/円 125.73 ユーロ/ドル 1.1274

21:00

欧州株式市場・米株価指数先物

| 欧州主要株価 | 株価 | 前日比 | 米株価先物 | 株価 | 前日比 |
|---------|----------|--------|------------------|---------|-------|
| 英 FT100 | 6188.46 | -1.54 | ダウ 先物ミニ | 17482 | -10 |
| 仏 CAC40 | 4456.84 | -5.67 | S&P 500 ミニ | 2035.75 | +4.00 |
| 独 DAX | 10005.98 | +55.18 | NASDAQ 100 ミニ | 4390.75 | -4.00 |

(出所: SBILM)

21:25

◀ 要人発言 ▶

ウィリアムズ・サンフランシスコ連銀総裁

- ・「4、6月の利上げの可能性ある」
- ・「世界要因なければ、より早期に利上げ実施へ」

21:30

◀ 経済指標の結果 ▶

2月シカゴ連銀全米活動指数 -0.29 (予想 0.25・前回 0.41)

前回発表の 0.28 から 0.41 に修正



(出所: ブルームバーグ)

22 : 33

米主要株価

| 米主要株 | 株価 | 前日比 |
|-------|----------|-------|
| ダウ平均 | 17594.28 | +8.02 |
| ナスダック | 4792.11 | -3.54 |

(出所 : SBILM)

23 : 00

◀ 経済指標の結果 ▶

2月米中古住宅販売件数 508万件 (予想 531万件・前回 547万件)

2月米中古住宅販売件数 (前月比) -7.1% (予想 -2.9%・前回 0.4%)



(出所 : ブルームバーグ)

経済指標データ

◀ 中古住宅販売 ▶

2月・1月・12月・11月・10月・9月
 販売戸数 508 . . 547 . . 545 . . 486 . . 529 . . 544
 北東部 63 . . 76 . . 74 . . 70 . . 74 . . 74
 中西部 112 . . 130 . . 125 . . 112 . . 128 . . 129
 南部 220 . . 224 . . 224 . . 199 . . 212 . . 218
 西部 113 . . 117 . . 122 . . 105 . . 115 . . 123
 (万件)

23 : 30

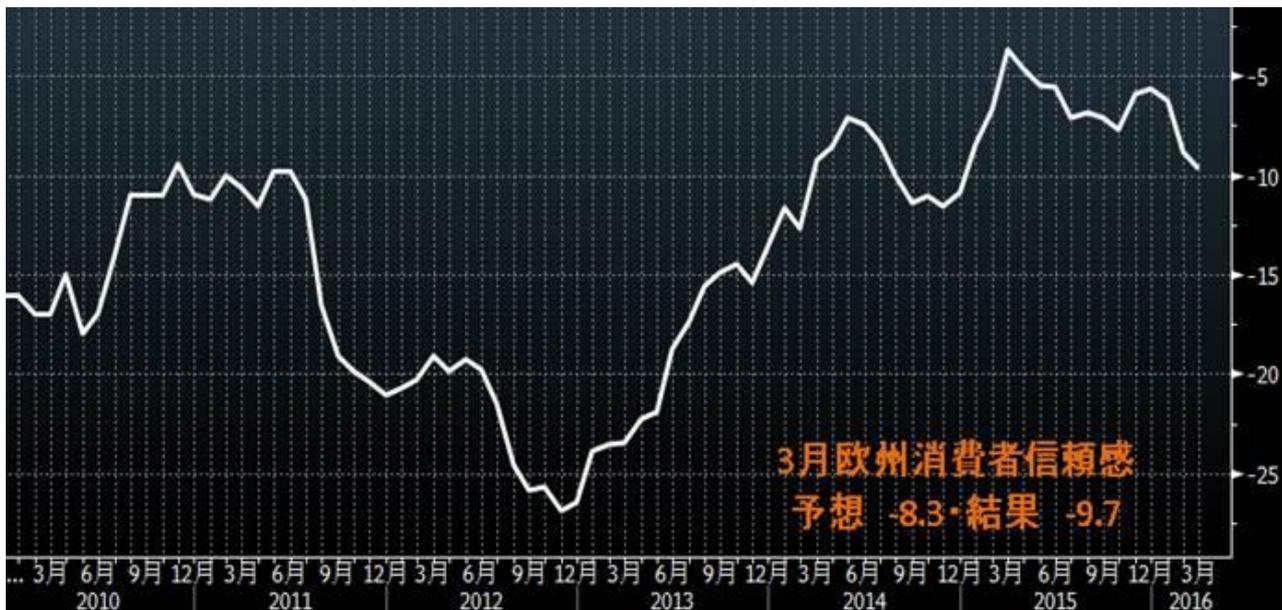
◀ NY 株式市場 序盤 ▶

序盤の株式市場は、やや小動きの展開となったものの、2月の米中古住宅販売が市場予想を大きく下回ったことを嫌気した売りが出て軟調な動きとなった。ダウ平均株価は、序盤小動きの展開が続いたものの、米指標結果を受けて、51ドル安まで下落する動きとなった。

0 : 00

◀ 経済指標の結果 ▶

3月欧州消費者信頼感 -9.7 (予想 -8.3・前回 -8.8)



(出所：ブルームバーグ)

指標結果データ

◀ ユーロ圏消費者信頼感指数 ▶

3月・2月・1月・12月・11月・10月
 ユーロ圏消費者信頼感指数・・・-9.7・・・-8.8・・・-6.3・・・-5.7・・・-5.9・・・-7.5
 EU消費者信頼感指数・・・・・・-7.3・・・・-6.6・・・・-4.2・・・・-3.9・・・・-4.5・・・・-5.8

1 : 00

米主要株価・中盤

ダウ 17606.58 (+4.28)、S&P500 2049.96 (+0.38) ナスダック 4798.15 (+2.50)

◀ 経済指標のポイント ▶

NAR (全米不動産業者協会) が発表した2月の中古住宅販売件数は、年率換算で前月比-7.1%の508万件となり、3ヵ月ぶりに減少した。そして、件数ベースでは、昨年11月以来の低水準となった。前年同月比では+2.2%となった。

①市場の住宅在庫は、2月末時点で前月比+3.3%の188万件、販売に対する在庫率は4.4ヵ月で前月比+10.0%となった。

②一戸建て住宅が前月比-7.2%の451万件、前年同月比では2.0%。集合住宅は-6.6%の57万件、前年同月比では、+3.6%。

③成約物件の中間販売価格は、前年同月比+4.4%の21万800ドル、平均販売価格は+2.5%の25万3900ドル。

④地域別では、北東部が前月比-17.1%の63万件、中西部が-13.8%の112万件、南部が-1.8%の220万件、西部が-3.4%の113万件となった。

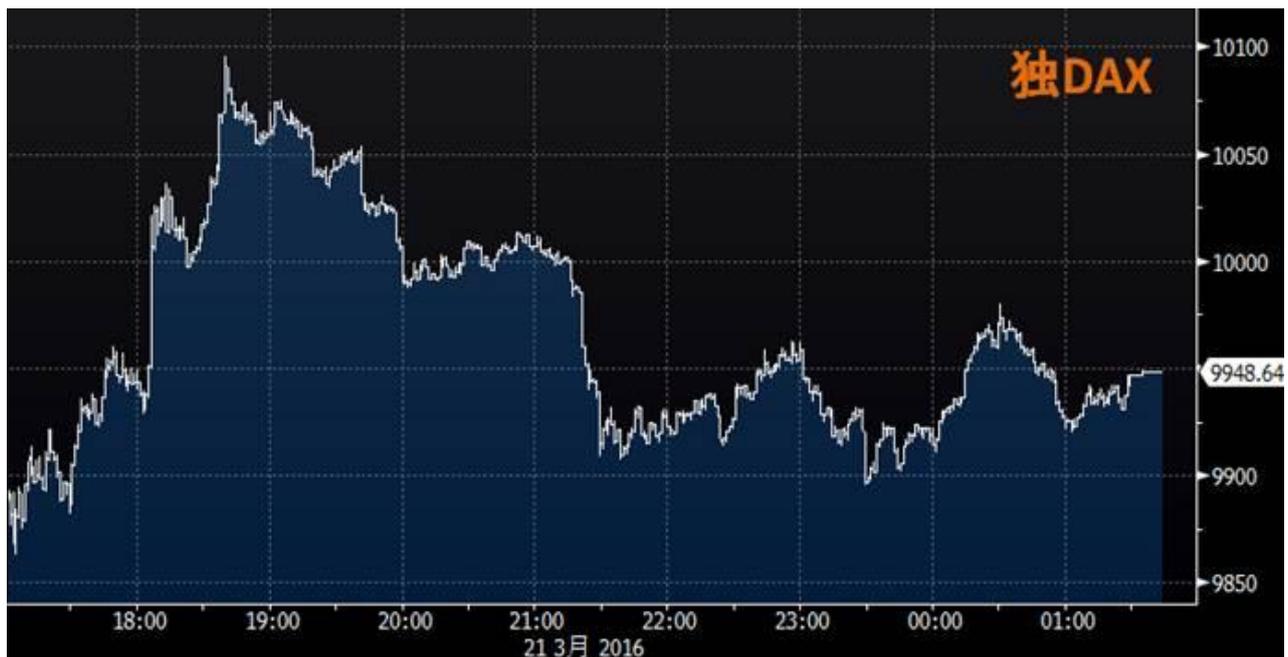
⑤NARのチーフエコノミストは、1月に東海岸を襲った吹雪や株価の大幅下落などが影響している可能性もあるが、供給および購入しやすさに関する問題が引き続き主因とし、住宅供給の少なさと着々と進む住宅価格の上昇とが購入の足かせになっているとの見方を示した。また、全体に住宅需要は依然として底堅いものの、家計には経済成長の鈍化に対する懸念もあるとも指摘した。

| 欧州主要株価 | 終値 | 前日比 |
|------------------|----------|---------|
| 英 FT100 | 6184.58 | -5.06 |
| 仏 CAC40 | 4427.80 | -34.71 |
| 独 DAX | 9948.64 | -2.16 |
| ストック欧州 600 指数 | 340.82 | -0.89 |
| ユーロファースト 300 指数 | 1339.86 | -3.33 |
| スペイン IBEX35 指数 | 9021.00 | -30.10 |
| イタリア FTSE MIB 指数 | 18696.93 | +85.59 |
| 南ア アフリカ全株指数 | 53824.28 | +633.72 |

(出所:SBILM)

《欧州株式市場》

欧州株式市場は、新規材料に乏しい中、全般的に方向感に乏しく、主要株価はやや軟調な展開が続いた。



(出所:ブルームバーグ)

◀ NY 債券市場 ・ 午前 ▶

序盤のニューヨーク債券市場は、ラッカー・リッチモンド連銀総裁が、原油価格が下げ止まれば物価は著しく上昇し、インフレ率は2%へと戻るとしたことが嫌気され、売りが先行した。また、前週の上昇を受けて利益確定売りも出た。ただ、2月の中古住宅販売件数が市場予想を大きく下回ったことをきっかけに買い戻しも入り、下げ幅が縮小した。

午前の利回りは、30年債が2.71%（前週末2.68%）、10年債が1.91%（1.88%）、7年債が1.69%（1.65%）、5年債が1.36%（1.33%）、3年債が1.03%（1.00%）、2年債が0.86%（0.84%）。

1:45

◀ 要人発言 ▶

ロックハート・アトランタ連銀総裁

- ・「利上げは早ければ4月のFOMCで正当化される」
- ・「引き続き緩やかな利上げが適切な政策だ」
- ・「市場混乱の影響がさらに幅広い経済へと拡大するかどうかは分からない」
- ・「今年は2.0%~2.5%の緩やかな成長が維持されるとの予想が現実的」
- ・「経済は引き続きプラス軌道にある」

◀ 欧州のポイント ▶

①ECB（欧州中央銀行）が発表した1月のユーロ圏経常収支は、季節調整後で254億ユーロの黒字だった。黒字幅は、前月改定値の286億ユーロから縮小した。季節調整前では63億ユーロの黒字だった。直接・証券投資は456億ユーロの流入超。前月は893億ユーロの流入超だった。

②ECB理事会メンバーの仏中銀総裁は仏中銀で開催された会合で、追加の非伝統的金融政策措置が、現時点で政策課題となっていないとの認識を表明した。同総裁は「追加措置や、一段の非伝統的措置をとるかは本日の議題でない」と述べ、今後の動向を見極める考えを示した。ECB理事会は、圧倒的多数が、低インフレに対する例外的措置を支持したと指摘した。

③ECB理事会メンバーの中銀総裁は、ECBは金利を長期間、現行またはこれを下回る水準に維持するとの認識を示した。また必要なら景気支援に向けた一段の手段を有すると述べた。総裁は声明で「現時点におけるインフレ見通しを勘案すると、われわれの政策金利は現行またはこれより低い水準に長期間、資産買い入れの期間を過ぎてもとどまる見通しだ」と指摘した。その上で「見通し、または金融状況が悪化した場合、ECBはインフレと成長押し上げに向けた能力を依然有する」とした。総裁は、とりわけ中国の経済減速や市場の不確実性の増大により、ユーロ圏の見通しが弱まったと述べた。

3:00

◀ 要人発言 ▶

中曾日銀副総裁～ストックホルムでの講演

- ・「金融安定への影響を注視する必要がある」
- ・「一段の金利引き下げ、テクニカルには可能」
- ・「日本の金融安全網は非常に包括的」
- ・「マイナス金利の経済への影響をしばらく見極めたい」

3:45

NY金は、中心限月が前日比10.10ドル安の1オンス=1244.20ドルで取引を終了した。

4:30

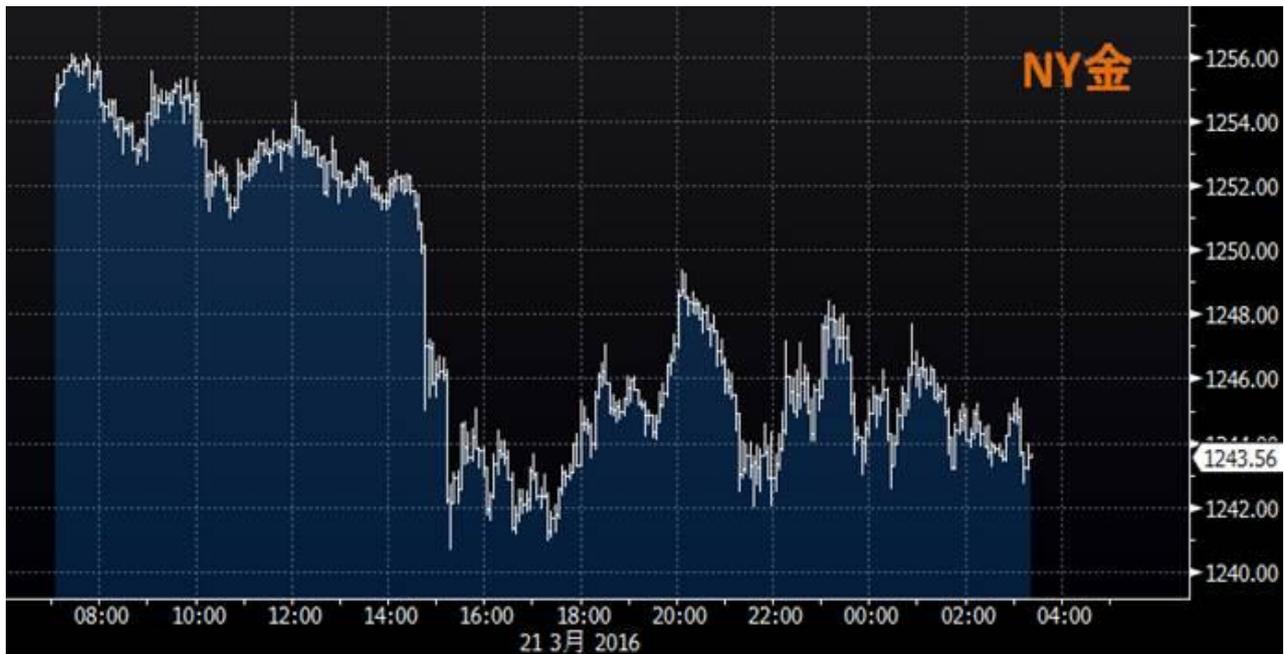
NY原油は、中心限月が前日比0.47ドル高の1バレル=39.91ドルで取引を終了した。

| 主要商品 | 終 値 | 前日比 |
|---------|---------|--------|
| NY GOLD | 1244.20 | -10.10 |
| NY 原油 | 39.91 | +0.47 |

(出所: SBILM)

◀ NY 金市場 ▶

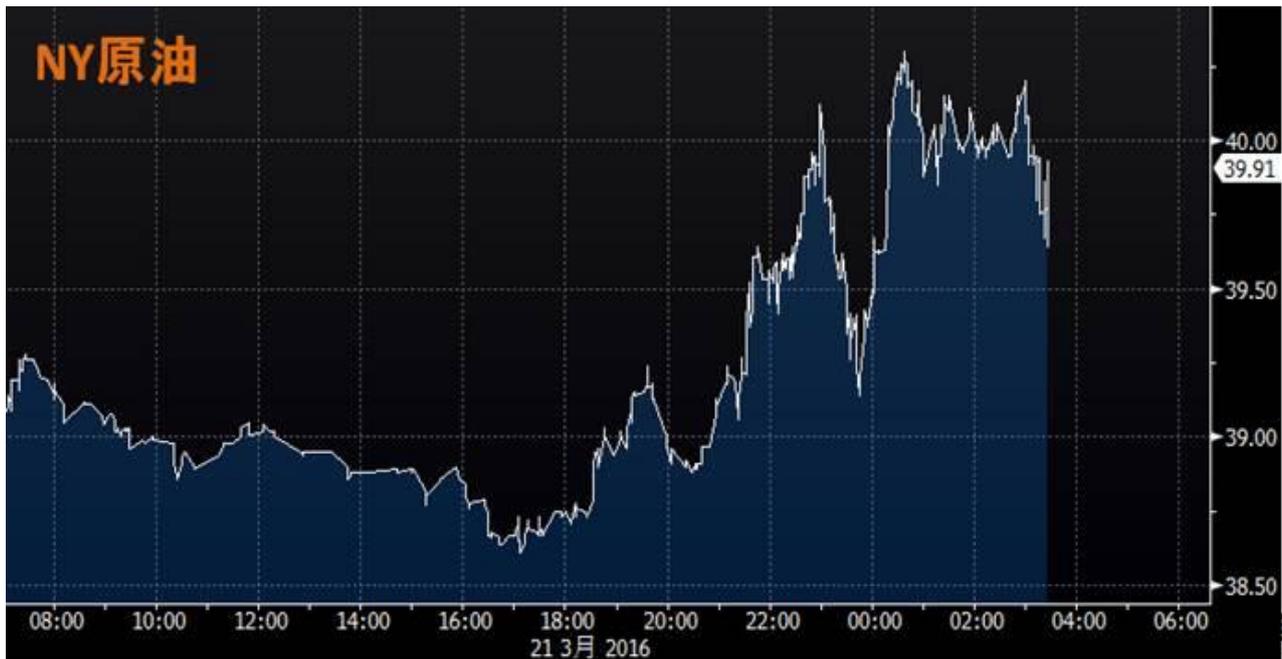
NY金は、ドルが主要通貨に対して上昇したことから、ドルの代替資産とされる金を売る動きが先行した。また、最近の相場上昇を受けて、利益確定売りも広がった。



(出所: ブルームバーグ)

◀ NY 原油市場 ▶

NY原油は、米オクラホマ州のクッシング在庫が減少したとの報道を受けて、買いが先行した。ただ、前週末に発表された米国の石油掘削装置稼働数の増加で、生産拡大を警戒した売りも出て、やや上値の重い動きとなった。



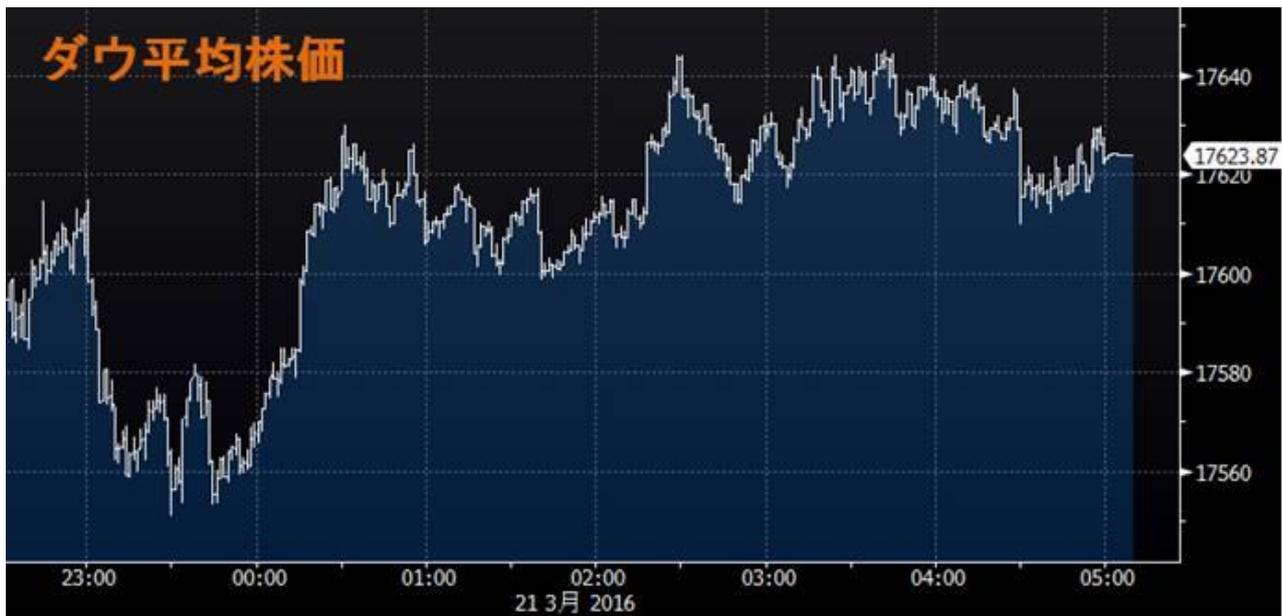
(出所：ブルームバーグ)

| 主要株価 | 終値 | 前日比 | 高値 | 安値 |
|----------|----------|--------|----------|----------|
| ダウ平均株価 | 17623.87 | +21.57 | 17644.97 | 17551.28 |
| S&P500 種 | 2051.60 | +2.02 | 2053.91 | 2043.14 |
| ナスダック | 4808.87 | +13.22 | 4814.85 | 4785.38 |

(出所：SBILM)

《米株式市場》

米株式市場は、米中古住宅販売が市場予想を大きく下回ったことを受けて、売りが優勢となった。しかし、原油価格の上昇などを受けて、堅調な動きとなったが、上値は限定的となった。ダウ平均株価は、序盤は軟調な動きとなり、一時前週末比 51 ドル安まで下落したものの、42 ドル高まで上昇する場面もあった。



(出所：ブルームバーグ)

| 主要通貨 | NY 終値 | NY 高値 | NY 安値 |
|---------|--------|--------|--------|
| USD/JPY | 111.89 | 111.94 | 111.47 |
| EUR/JPY | 125.80 | 126.07 | 125.53 |
| GBP/JPY | 160.84 | 161.07 | 160.42 |
| AUD/JPY | 84.82 | 85.09 | 84.64 |
| NZD/JPY | 75.70 | 75.74 | 75.39 |
| EUR/USD | 1.1243 | 1.1281 | 1.1235 |
| AUD/USD | 0.7581 | 0.7612 | 0.7578 |

(出所：SBILM)

《外国為替市場》

外国為替市場は、序盤に原油価格が上昇したことを受けて、ドル円・クロス円は堅調な動きとなった。その後は、米経済指標が予想以上の悪化となったことを受けて、ドルが主要通貨に対して下落する動きとなった。しかし、米当局者が4月の利上げの可能性を示唆したことから、ドルは堅調な動きとなった。また、下落していた株価が堅調な動きとなったことでクロス円も比較的堅調な動きとなった。



(出所：ブルームバーグ)



(出所：ブルームバーグ)

提供：SBI リクイディティ・マーケット株式会社

お客様は、本レポートに表示されている情報をお客様自身のためにのみご利用するものとし、第三者への提供、再配信を行うこと、独自に加工すること、複製もしくは加工したものを第三者に譲渡または使用させることは出来ません。情報の内容については万全を期しておりますが、その内容を保証するものではありません。また、これらの情報によって生じたいかなる損害についても、当社および本情報提供者は一切の責任を負いません。本レポートに表示されている事項は、投資一般に関する情報の提供を目的としたものであり、勧誘を目的としたものではありません。投資にあたっての最終判断はお客様ご自身でお願いします。